



学校の様子は、「八幡小学校ホームページ」でくわしく見ていただけます。「八幡小学校」で検索し、ぜひご覧ください。毎日更新中です!

たくさんのおくりもの

今日で、2学期が終了しました。8月には、長野県の警戒レベルが5という厳しい状況でスタートしましたが、その後新型コロナウイルス感染症のレベルが下がり、マスク生活ではありますが、様々な学習や活動、行事を実施することができました。子どもたちの育ちの姿をたくさんみつけることができました。

2学期終業式 校長講話より

今日は2学期の終わりの日です。2学期は暑い8月から雪の降る12月まで86日間もありました。いろいろなことができました。

校長先生は、2学期にみなさんからたくさんのおくりものをもらいました。朝、昇降口で「おはようございます。」とあいさつしてくれたり笑顔で手をふってくれたりしました。先生にとって、それはうれしいおくりものでした。あいさつのおくりものをもらって、心がほかほかしました。

また、毎日の授業や行事などでもたくさんのおくりものをもらいました。

- ・マラソンで苦しくてもがんばっている姿。
- ・授業中、集中して問題をどんどんやっている姿。
- ・音楽会で指揮を見て、音色をそろえて演奏する姿。
- ・友だちと考えを話し合いながら、学びを深める姿。
- ・よく働く姿。
- ・やさしい心で花を育てる姿。

そのような姿を見るたびに、心がすっきりとし、幸せな気持ちになりました。八幡小学校のみなさんからのおくりものでした。

たくさんのおくりもの、本当にありがとうございました。

さて、今日はクリスマスイブでもあります。そこで、みなさんにクリスマスのお話を読みたいと思います。

<オー・ヘンリー「賢者のおくりもの」>

クリスマスに、みなさんにももしかすると、おくりものが届くかもしれません。もし、届いたとすれば、それは、よい子のみんなに、笑顔に、幸せになってほしいという願いが込められた大切なもののはずです。



お家でも、お子さんの頑張りや成長を認め、それをうれしく思う気持ちを伝えましょう。

地域の方に教えていただく

12月に、地域の方に講師になっていただいて、子どもたちが学習する時間がありました。

「しめ縄教室」は毎年、八幡公民館さんで企画していただいています。5年生が棚田の稲づくりの学習の一環としてしめ縄づくりに挑戦します。

わら、松、南天などすべての材料も用意くださり、学校に運び込んで教室が始まりました。子どもたちはもちろん、縄をなうことは初めてです。悪戦苦闘ですが、しめ縄の先生方が手取り足取り教えてくださり、手伝ってくださいます。2時間ほどかけて、「ごぼう締め」や、リース型にしたしめ縄飾りが出来上がりました。それぞれのお宅にお正月用に飾ることができます。

また、毎年恒例の書きぞめ練習にも地域の方が来ていただきました。冬休み前に3年生から6年生までが毛筆による書きぞめの練習をします。半紙と違って長い紙に文字を書いていくことは、難しいものです。「いいね。」とほめてくださったり、手を取って一緒に書いてくださったり、やさしく支援していただきました。

休み中には、公民館での「書きぞめ教室」もあります。人気で定員がすぐに埋まってしまうそうです。

地域の方に教えていただき、日本伝統の文化に触れ、学ぶことができる八幡小学校です。

お知らせ

9月21日から保健室の先生として、八幡小学校で勤務した竹田律子養護助教諭ですが、2学期いっぱい退職となります。3か月でしたが、大変お世話になりました。

棚田に5年生の子どもたちがセットした「ペットボトル」日が暮れると光って、見事です。15分毎に色が変わります。

夜景とコラボして大変美しい景色です。足を運んでみてください。

